

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成 28 年 12 月 9 日 NO.25 (123)

地区別に特別交通安全指導中

いよいよ師走 12 月となり、街全体が慌ただしい時期となりました。また、新聞ニュースなどで、交通事故による悲しい出来事などが報道されています。そこで、日頃より懸念していることですが、子供たちが日頃登下校している道路について、安全指導の観点から指導を徹底すべきだと判断し、地区別の特別交通安全指導を休み時間に実施することにしました。危険な箇所は、どこなのかを事前に調べ、写真撮影したものを子供たちに見せながら注意喚起を行っています。



事故は起こってからでは遅く、ご家庭でも家の近くの危険箇所について話し合いをし、一緒に道を歩く時など、改めて注意をうながしていただけるようにどうかよろしく願いいたします。悲惨な痛ましい事故などが起こらないように、皆で安全意識を高めていきたいと思えます。

今回の特別交通安全指導での徹底事項は、以下の通りでありますので、よくお読みください。

①歩道橋を渡ろう・通学路を守ろう

甲州街道に 2 つの歩道橋が設置されています。甲州街道は交通量も大変多く、絶対に歩道橋を歩くように徹底します。また、多少遠回りになっても安全が第一であると考えます。通学路をしっかりと守るようにも指導していきます。

②大きな道は左右確認してから渡ろう

国立七小学区には、甲州街道、日野方面へのバイパス道路、サクラ通り、谷保駅前通りなど、大きな道があります。大きな道路での横断は大変危険を伴い、非常識な運転手も見られます。左右の確認をして注意し横断するように指導します。

③せまい道では、急なとび出しなどをやめよう

学校周辺には、せまい道がたくさんあり、見通しが悪く安全面で課題のある場所もかなり多くあります。道路に表示されている白線の内側を歩くことや、大勢で横に広がって歩くことは危険であることを徹底していきます。

早めの帰宅を！

冬至というのは、一年中で最も日の短い日です。しかし、日の入りが一番早いのは、その前のちょうど今頃なのであります。国立天文台暦計算室の資料によると、東京の日の入りは 16 : 28 で今が一番早く、冬至では 16 : 32 だそうです。暗くなるのがとても早くなり、帰宅後の遊びを早めに切り上げて家に

12月の日時	日の入り時刻
9日(今日)	16:28
21日(冬至)	16:32
31日(大晦日)	16:38

帰るようにと、12月5日(月)の全校朝会でもお話ししました。もう一度、ご家庭でも声かけをどうかよろしく願いいたします。そして、皆で子供たちの安全を見守っていきましょう。ご協力よろしくお願いいたします。